

News Release

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社様が展開する 空中でのボタン操作による「タッチレスソリューション」に 日本カーバイド工業の空中ディスプレイ用リフレクターが採用されています

日本カーバイド工業株式会社(本社・東京都港区、代表取締役社長・松尾時雄)の「空中ディスプレイ」技術が、日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社様が展開する「タッチレスソリューション」に採用されています。

「タッチレスソリューション」は、医療機関や金融機関、公共施設、交通機関、工場等の幅広い分野で設置される機器に触れることなく、クリーンな非接触操作を実現しようという取り組みです。ソリューションの第1弾として、空中に映し出された像に対して簡単な動作で機器に触れることなく操作ができる、コンパクトタイプの空中入力装置が開発されました。この空中像を表示させる部分に、当社の空中ディスプレイ用リフレクターが使用されています。6月に、この空中入力装置を同社のクリニック向け自動受付精算機に接続してタッチレス操作の実証実験が実施されます。10月までに、同社より本製品の提供が開始される予定です。

また、新型コロナウイルス等の感染リスク低減にも効果的なタッチレスソリューションを拡大するため、本装置の販売とともに、金融機関や公共施設などに導入されているATMなど、同社が提供する各種自動機端末製品への適用も計画されています。



非接触で操作できる空中入力装置(日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社様提供)

日本カーバイド工業は、道路標識や海外のカーナンバープレートに使用される再帰反射シートを長年提供してきたことから、反射材(リフレクター)を用いて、再帰反射方式で空中に映像を再表示させる空中ディスプレイ技術を開発しました。新型コロナウイルス感染拡大を受け、空中映像を非接触操作パネルとして活用しようという技術は、各方面で注目されています。

2020年5月22日

 日本カーバイド工業株式会社

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社様 ニュースリリース

「医療機関や公共施設、製造現場などの機器を利用する環境で空中でのボタン操作によるタッチレスソリューションを展開」(2020年5月22日)

<https://www.hitachi-omron-ts.co.jp/news/2020/202005-001.html>

日本カーバイド工業 「空中ディスプレイ用リフレクター」についてはこちらをご覧ください

https://www.carbide.co.jp/product/airial_display/

【会社概要】

名称 : 日本カーバイド工業株式会社 (英文名称 NIPPON CARBIDE INDUSTRIES CO.,INC.)

所在地 : 〒108-8466 東京都港区港南 2-16-2

HP : <https://www.carbide.co.jp/>

代表者 : 代表取締役社長 松尾時雄

設立 : 1935(昭和10)年10月8日

資本金 : 7,055,569,133 円

株式 : 東証一部上場

従業員数 : 連結 3,597 名 単体 468 名 (2020年3月末現在)

グループ事業内容:

電子・機能製品事業、フィルム・シート製品事業、建材関連事業、エンジニアリング事業

製品に関するお問い合わせ先

日本カーバイド工業株式会社 事業開拓・開発部

担当: 佐名川

電話 03-5462-8280 msanagawa@carbide.co.jp

メディアの皆さまからのお問い合わせ先

日本カーバイド工業株式会社 経営企画部 広報・IRグループ

担当: 剣持

電話 03-5462-8224 prir@carbide.co.jp